

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年2月22日

事業所名 B'sこどもLabo

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			運動や療育の部屋を設けている	園庭や講堂の遊具をもっと増やしていきます。
	2 職員の配置数は適切である	○			配置基準より常時3~4名多く配置しているが、10:1の日中一時支援等、他サービス利用のこどもも入り混じる為、少なく感じるとしています。	こどもや保護者が不安にならないよう心がけます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			バリアフリー建築です。	机などで車いすが通れなくなならないよう配置に気を付けています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			日々の振り返りと、毎月、殆どのスタッフが出席する会議を開催し振り返りを行っています。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			評価表でのご意見に書かれていることは改善に努めています。	評価表の周知や対応結果は、お知らせ紙面を通して周知したいと思います。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			ホームページに記載	評価表の周知や対応結果は、お知らせ紙面でも周知したいと思います。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在第三者評価していません	今後、検討
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			毎月月替わりで研修会を実施	外部研修も多数出席	
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			児発管の他、関わる支援員、看護師、理学療法士、施設内の他部署のメンバー(スポーツジムや温泉施設)からの情報も計画取り入れている。	計画と日々の支援のリンクをもっと行う。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			標準化されたものを参考にしています。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○			児発管の他、関わる支援員、看護師、医師、理学療法士、施設内の他部署のメンバー(スポーツジムや温泉施設)からの情報も計画取り入れています。	支援面において、他部署との連携は常に心がけています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			一日の中でも活動プログラムがいくつかの中から選択できるようになっています。	こどもの興味や特性に合わせて、変えてもいいですし、固定化していません。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			体力をつけた子、いろんな経験を増やしたい子、思い切り遊びたい子、ADL向上の練習したい子など様々。	コロナが治まれば、もっと多くの経験を積ませたいです。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			それぞれの特性や希望に応じて、個別も集団活動も行っています。	個別から集団に移行できるような支援も行っています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			各児童の体調や天候も含め確認しています。	情報共有としてデスクネットやスラックといったITCを使って、内容や役割の情報も行き来できるようにしています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		○		送迎等で終了時間がまちまちなので、引継ぎは行いが、振り返りは翌日朝行っています。	情報共有としてデスクネットやスラックといったITCも使って、密に情報を行き来できるようにしています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			検証は計画立案前や保護者懇談時に実施	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			児発管の他、関わる支援員、看護師、医師、理学療法士、施設内の他部署のメンバー(スポーツジムや温泉施設)からの情報も入れてモニタリングしています。	見直しに多くの意見を取り入れています。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	○			児発管の他、関わる支援員、看護師、医師、理学療法士、施設内の他部署のメンバー(スポーツジムや温泉施設)からの情報も計画取り入れています。		
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			児発管の他、関わる支援員、看護師、医師、理学療法士、施設内の他部署のメンバー(スポーツジムや温泉施設)からの情報も計画取り入れています。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			学校へのお迎えが毎日あるので、毎日連絡取り合っています。	

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		看護師を中心に医療機関との連絡を密に取っています。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		必要時は連絡しています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		必要時は連絡しています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		受けています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		当施設は保育園や児童クラブも運営しているので、交流の機会は多いです。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		当施設は市の委託を受けて自立支援協議会を運営しています。	全部門の会議に関わっています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳でのやり取りや送迎時に伝えあっています。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		保護者の状況を踏まえて出来そうなことをアドバイスしています。	ITCでもっとタイムリーにもっと詳しく支援できるよう改善します。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		説明はしています。	分かりやすく改善必要
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		いつでも相談に来ても良い環境を作るためにオープンな場所です。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		保護者の負担を考え保護者会等は開催していませんが、保護者から声があがれば開催しても良いと思っています。ただ保護者がいつでも来れる環境設定をしています。(cafeや温泉等)	要望あれば開催も考慮
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		現場からチーフに情報が行き、そこから施設長及び法人理事に丁寧に連絡するよう心がけております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月活動内容の様子を発行しています。	ITCでもっとタイムリーにもっと詳しくみられるよう改善します。
	35	個人情報に十分注意している	○		今後も気を付けていきます。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		TEACCHやその他、情報伝達には努力をしています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		温泉やクリニックスポーツジム等併設し地域の方が日々出入りする地域住民参加の企画の運営	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		お知らせ紙面にて周知するよう改善します。	
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		火災・地震・津波等の設定で行っている	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		研修会の実施と、毎月、部署外のチーフが抜き打ちでチェックをしています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		記載しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		しています。	